# **目が活動が**

令和3年4月発行

ご入学・ご進級、おめでとうございます。

新しく本校に入学・転入された児童生徒のみなさんや保護者の方々の中には『自立活動ってなんだろう?』と思われた方も 多数おられるでしょう。

そこで、今年度最初の自立活動だよりは『自立活動』について簡単に説明します。

# 自立活動とは

自立活動とは、特別支援学校の教育課程に特別に設けられている、障害に対応した指導領域です。

障害によって、学習場面や日常生活に様々なつまずきや困難さが生じます。

そのため、心身の発達段階等によって教育するだけでは十分とは言えません。

子どもたちの個々の障害による学習場面や日常生活での困難さを改善・克服するための指導が必要となります。

その指導領域が自立活動になります。自立活動は、右にある表のように6つの区分に分類されます。

自立活動は、支援学校の教育課程上重要な位置を占める領域だと言えます。

# 2「自立活動」の目標(学習指導要領から)

「個々の幼児児童生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克 服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う」こ とです。

# 3 自立活動の特色

#### ①子どもをよく知ること(的確な実態把握)からスタートします。

自立活動の取組は子どもの実態把握から始まります。子どもに関する様々な情報を収集・分析し、的確な実態把握を行う ことが重要です。

#### ②指導目標や指導内容は、一人ひとりの実態に合わせて適切に設定します。

一人ひとりの目標や指導内容、指導方法等を具体的に示したものを作成し、それに基づいて指導します。

③ 個々の障害による日常生活や学習場面での困難さに焦点を当てています。

#### ④ 個別指導を基本とします

自立活動の時間の指導は個別指導が基本です。集団で行うことが目標を達成する上で効果的な場合は、集団で指導を 行うこともありますが、必ず個に応じた指導を充実することが求められます。



本校のホームページに自立活 動の内容をのせています。 ぜひご覧ください。

紀北支援学校 自立活動部



#### ①健康の保持



生命を維持し、日常生活を行うために必要な身体の 健康状態の維持・改善を図ることがねらいです。例え ば、体温調節や覚醒・睡眠のリズム、食事や排泄とい った生活習慣の獲得や、自分の病気や身体の状態を 理解すること、健康面を自己管理できるようになること などを学習します。

### ②心理的な安定



自分の気持ちや情緒をコントロールし、状況の変化 等へ適切に対応できることになることや、障害による 学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲の 向上を図ることがねらいです。例えば情緒を安定す るための取組や対処法を知ること、場所・場面の変 化等の状況を理解し、適切な対応ができるようにな ることなどを学習します。

## ③人間関係の形成



自分や他人を理解して対人関係を円滑にし、集団参 加の基礎を培うことがねらいです。例えば、人に対し て基本的な信頼感を持ち、人からの働きかけを受け 止めそれに対して応じることや、他者の意図や感情 を理解できるようになること、場に応じて、適切な行 動をとるようになること等を学習します。

# ④環境の把握





自分が持つ感覚を有効に活用し、空間や時間など の概念を手がかりに、周囲の状況や環境と自分の 関係を理解し的確に判断・行動できるようになること がねらいです。例えば、自分が持つ感覚を十分に理 解し活用できるような指導や感覚過敏や認知の偏り へのアプローチ等を行います。

#### ⑤身体の動き



日常生活や作業に必要な基本動作を習得し、生活の 中で適切な身体の動きができるようになることがねら いです。例えば、日常生活に必要な動作の基本とな る姿勢保持や身体全体のバランスへのアプローチ、 手足の動きの改善、関節拘縮や変形の予防、筋力の 維持・強化、必要な補助具の活用、歩行や歩行器、車 椅子の操作、手の使い方などを学習します。

## **⑥**コミュニケーション



場や相手に応じてコミュニケーションを円滑に行える ようになることがねらいです。例えば、コミュニケーシ ョンの基礎的能力として、表情理解や身振り・サイン の練習、また発声の基礎練習を行います。スイッチや ICT 機器を使用し意思を伝える学習や状況に応じ たコミュのケーションの学習も行います。

本校自立活動の指導には『時間における指導』『教育活動全体を通しての指導』また『他の教科や領域と 合わせた指導』があり、『時間における指導』には、学級や学年で自立活動の時間を設定して行われる指導と 自立活動担当者による指導があります。

抽出指導は、3セクションに分けて(§1:健康の保持・身体の動き §2:心理的な安定・環境の把握 §3:人間 関係の形成・コミュニケーション)指導を行っています。自立活動だよりと併せて抽出だよりも発行していますの でご覧ください。